

## 【愛知県事業】モリコロパークにおいて自動運転の実証実験を実施します

損害保険ジャパン株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：石川 耕治）は、全国に先駆けて2016年度から自動運転の実証実験を積み重ね、自動運転技術の向上とともに、ビジネスモデルの構築や社会的受容性の醸成を図ってきました。

本年度は、モリコロパーク（愛・地球博記念公園）において、エヌ・ティ・ティ・コミュニケーションズ株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：丸岡 亨）を幹事会社とする、愛知県委託の「多数の歩行者が行き交う場所での歩車共存の検証」をテーマとした実証実験を行います。

当社は、アイサンテクノロジー株式会社（本社：愛知県名古屋市、代表取締役社長：加藤 淳）株式会社ティアフォー（本社：愛知県名古屋市、代表取締役社長：加藤 真平）、および、株式会社東海理化（本社：愛知県丹羽郡大口町、代表取締役社長：二之タ 裕美）の協力会社とともに参画します。

本年度は、ジブリパークの各エリアを結ぶ園内バス東ルートにおいて、歩行者が多数存在する環境下での自動走行率の検証や、他の園内バスとの混在した走行の検証、遠隔管制室と自動運転バスの間での双方向コミュニケーションの検証を行います。

### 1 実施日程

2024年10月9日（水）から10月25日（金）までの火・土・日・祝日を除く計10日間  
（10月8日（火）は関係者試乗）


### 2 ルート

#### 【園内バス東ルート】

地球市民交流センター ～ もののけの里 ～ 魔女の谷 ～ ジブリの大倉庫 ～  
西口広場 ～ 日本庭園 ～ どんどこ森 （往復）



### 3 使用車両（1台）

車両	試乗定員/便	特徴
大型バス車両 エルガ（いすゞ） 	最大 20名 （着座のみ）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 自動運転システムの特徴               <ul style="list-style-type: none"> <li>- 3Dマップ方式</li> <li>- GNSS方式</li> </ul> </li> <li>・ 自動運転車両の提供               <ul style="list-style-type: none"> <li>- アイサンテクノロジー</li> </ul> </li> </ul>

### 4 実証実験の内容

テーマ：多数の歩行者が行き交う場所での歩車共存の検証

歩車混在空間における自動走行技術の検証に加え、既存園内バスとの混在走行、自動運転バスと遠隔管制室とのコミュニケーション等の実証実験を行います。

### 5 事業実施体制

エヌ・ティ・ティ・コミュニケーションズ株式会社を幹事会社とする  
 企業グループで事業実施【6社】

参加予定企業名	主な役割
エヌ・ティ・ティ・コミュニケーションズ株式会社（幹事）	事業統括、ネットワークソリューションの提供、車両調達等
アイサンテクノロジー株式会社	自動運転車両の提供、3Dマップの作成
株式会社ティアフォー	遠隔管制システムの提供等
損害保険ジャパン株式会社	自動運転リスクアセスメント、専用保険の提供
株式会社東海理化	遠隔監視システムの提供、乗客安全支援システムの提供等
名鉄バス株式会社	遠隔管制者、交通事業者としての運行支援等

### 6 一般の方の試乗について

#### (1) 乗車方法

事前予約は不要、料金は無料です。各停留所からご乗車ください。

上記実施日において不定期ダイヤで運行予定です。

#### (2) 注意事項

- ・ 実施期間中の園内バス東ルートでは、自動運転バス及び既存の園内バスが混在して運行します。
- ・ 自動運転バスは安全面を考慮し、着座のみの試乗となります。定員は20名です。満席の場合はご乗車いただけませんので、ご了承ください。
- ・ 自動運転バスの試乗を希望される場合は、始発停留所「地球市民交流センター」でのご乗車を推奨します。
- ・ 当日の天候や運行状況により変更・運休になる可能性があります。